

# 重要

## S7000 カメラユニット輸送時の取り扱いについて

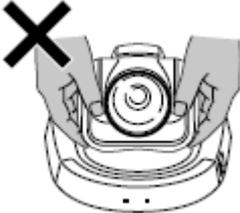
2013年5月  
株式会社 リコー

RICOH Unified Communication System S7000 をご利用いただき、ありがとうございます。

S7000 で利用されるカメラユニットは、精密機器です。お客様の事業所移転など輸送する場合、下記のように梱包いただくことで、機器の破損を予防できます。運送時に発生した機器の破損についての責任を弊社は負うことができません。あらかじめご了承ください。

### 1. カメラユニット設置・移動時の取り扱い

カメラユニットの設置や移動の際は、必ず台座を持ってください。簡単に故障するものではありませんが、レンズやカメラの可動部を持つと故障の原因となります。

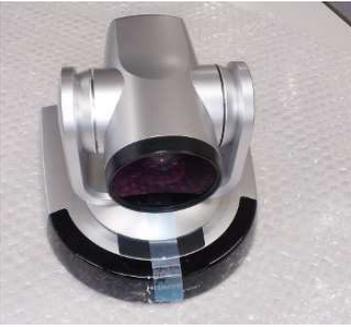
正しい持ち方	誤った持ち方		
			

## 2. カメラユニットの梱包・開梱時取り扱い

### (1) 梱包時:カメラユニットへのスペーサ挿入

1 	■ カメラユニットを平らな台の上に置きます。	4 	■ 隙間を保ったまま突き当たるまでスペーサ全体をスライドさせます。
2 	■ 軽くアームの上側を後ろに倒すように、カメラ部を後傾させ、隙間を 1.5mm 程度に広げます。	5 	■ 塗装部境目と揃う様にスペーサ中央の凹を製品の中心に揃えます。
3 	■ スペーサを2の隙間に差し込みます。		■ カメラ回転台座-スペーサ-台座間をテープで固定します。 ■ レンズの向きを製品の中心に揃えます。

## (2) 梱包時:カメラユニットの梱包

1		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ カメラユニットを包める大きさのエアークャップを用意します。</li> <li>■ カメラユニットをエアークャップの上に置きます。</li> </ul>	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 中央に手順3で準備した梱包されたカメラユニットをダンボール中央に設置します。</li> </ul>
2		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ カメラユニットの左右方向を軽く包み、テープで固定します。</li> </ul>	6		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ カメラユニットの周囲とダンボールの隙間をエアークャップで緩衝します。</li> </ul>
3		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ カメラユニットの前後方向を軽く包み、テープで固定します。</li> </ul>	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ カメラユニットの上面にエアークャップを置き、箱を閉じ梱包終了です。</li> </ul>
4		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ エアークャップで梱包されたカメラユニットよりも一回り程度大きいダンボールを用意し、底面にエアークャップを敷きます。</li> </ul>			

### 3. カメラユニットの開梱

1		■ 開梱し、カメラユニットを平らな台の上に置きます。	3		■ アームを押さえながら、スペーサ紐を手前に引き、スペーサを取り外します。
2		■ カメラ回転台座-スペーサ・台座間を固定しているテープを剥がします。	4		■ 取り外したスペーサは大切に保管してください。